

第9回 Tokyo AYA Can ネットワーク

「東京都におけるAYA支援チームの現状と展望」

AYA世代のがん患者や家族を支える「AYA支援チーム」の体制整備は、がん対策基本計画の中でも重点的に求められています。

今回は、すでにチームを立ち上げた3つの施設による実践報告をもとに、チームを“動かす”ための工夫や課題を共有します。

さらに、一般社団法人AYAがんの医療と支援のあり方研究会理事長 清水千佳子先生による教育講演を通じて、AYA世代支援の本質と今後の方向性を共に考えます。現場の力を、仲間とともに育てていきましょう。

チームが動けば、支援が届きます。ぜひ、みなさんご参加ください。

2026.1.31 [土]
13:00-15:30

対象 がん相談にかかる医療従事者

会場 聖路加国際病院 本館2階 トイスラーホール

主催 聖路加国際病院 東京都立小児総合医療センター

※認定がん専門相談員の取得可能な研修です



- 12:15 開場
13:00 開会の挨拶 湯坐 有希 東京都立小児総合医療センター 特任副院長／血液腫瘍科部長
13:05 総合司会 北野 敦子 聖路加国際病院 腫瘍内科医

プログラム1 「各施設のAYA支援チームの活動紹介」

- 土屋 周平 東京都立小児総合医療センター 看護師
小川 弘美 国立国際医療センター 看護師
安宅 大輝 東邦大学医療センター大森病院 看護師

- 14:15 プログラム2 教育講演

「AYA支援におけるチームの意義」

- 講師 清水 千佳子 一般社団法人AYAがんの医療と支援のあり方研究会 理事長
国立国際医療センター 乳腺・腫瘍内科診療科長

- 14:45 プログラム3 パネルディスカッション

北野敦子 清水千佳子 土屋 周平 小川弘美 安宅 大輝

- 15:30 閉会の挨拶 小澤 美和 聖路加国際病院 小児科部長/AYAサバイバーシップセンター副センター長

参加申し込み方法

申込フォームより事前に
お申し込みください。

<https://forms.gle/4cyaeKhcfhJgV6oq5>



AYA 世代のがん患者や家族
の心理社会的側面を中心に
その支援を学び、
一緒に考えてみましょう！

